

令和3年度 まちづくり懇談会ふれあいトーク 事前質問要望等経過対応報告一覧（栃木地域・栃木第2・3・4地区）

No.	自治会	質問要望等	回答要旨	経過・対応報告
1	城内2丁目・宿河原城内町大宿・城2南	<p>【県道31号(栃木～小山線)と栃木市道の交差点への信号機設置について】</p> <p>都市計画道路新設に伴い新たにできた交差点栃木31号(栃木～小山線)と栃木市道交差点(上原園、すぎのや本陣)には信号機がなく、市道から県道に、また市道の直進車が両方面とも市道に数珠繋がりとなり、県道を通る車列の数が少ない間合いを見て急発進する事故が多発しており、衝突寸前も散見しております。</p> <p>この交差点は栃四小、栃南中の学童の通学路となっており、朝の登校時間と通勤ラッシュの自動車が混雑するため学童の父兄が立哨し安全確保に努めている状況です。</p> <p>併せてコンビニ、本屋、工場等開設で歩行者・車が増え、従業員・一般市民が県道横断に非常に苦慮している。</p> <p>また、県道に横断歩道の表示はありますが、歩行者が溜まっても県道を通る自動車は止まらず、横断がスムーズにできない状態にあります。スムーズな車両通行と歩行者の安全を確保し、交通事故防止のために是非信号機の設置を要望いたします。</p>	<p>【交通防犯課:TEL21-2151、21-2152】</p> <p>ご要望の交差点への信号機設置につきましては、信号機設置を所管する栃木警察署に、平成21年度から継続して要望をしているところであります。今後も引き続き要望してまいります。</p> <p>また、信号機のない横断歩道につきましては、令和元年に栃木警察署から「止まってください！栃木県」からの脱却モデル事業所として市役所が委嘱されており、引き続き啓発活動に努めるとともに当該交差点を通過するドライバーに対し、交通安全の徹底を図ってまいります。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>【担当課:交通防犯課:TEL 21-2151、21-2152】</p>
2	参加者(沼和田町西部)	<p>【沼和田町地内の水道管の調査と再工事について】</p> <p>栃木市で水道トラブルが極端に多いのが沼和田町だそうで、漏水危険区域になっているらしいが公になっていない。</p> <p>沼和田町の方々に話を聞いてみると、道路での水道管破裂が相次いで数か所で起きているそうなので、沼和田町地内の水道管見直しと、再工事をお願いしたい。</p>	<p>【都市建設部技監】</p> <p>水道管の問題につきましては、本日上下水道局の職員が不在のため、伺った話を11月4日の朝一で報告いたしまして、担当からご本人様へご連絡するようにいたします。</p> <p>また、沼和田の水道管は、長寿命化に向け、給排水管の更新工事を今年も計画しております。そちらも、詳しく水道部局の担当から説明させていただきますので、よろしくお願いたします。</p>	<p>【水道建設課:TEL25-2116】</p> <p>令和3年11月4日にご本人様を訪問し、漏水の多い水道老朽管の更新については、市内全域で計画的に進めていることを説明し、了解していただきました。</p>
3	参加者(沼和田町東部)	<p>【城内の避難場所について】</p> <p>前回の永野川の洪水の時に、南小に避難所が開設され避難をしたが、その時に城内の人が、城内の避難所が分からないということで、巴波川を渡り南小に避難してきた。その件で危機管理課に、なぜ城内だけが避難場所がないのかと電話をした。第四小があるのになぜ南小に行かなければならないのかと、お願いをしたが、相変わらず第四小が入っていない。</p> <p>学悠館が近いというが、学悠館も巴波川を渡らなければならない。城内の方はどうしたらよいのかと質問を受け、私も南小に来たらよいと言った。これから先、城内地区はどうしたらよいのか全然返答がない。2回ほど電話もしたし、3～4年前に一度危機管理課にも行ったが、それ以来、決定の返事がない。</p>	<p>【危機管理監】</p> <p>本件につきましては、何度かお話をいただいておりますが、危機管理課として検討し、きちんとお応え出来ていないことに対しまして、お詫び申し上げます。</p> <p>城内地区・沼和田地区周辺の避難場所をどうするかということで、第四小は浸水想定区域になっているため、南小としています。それで充分とは思っておりませんので、それを補完する意味で堅牢な施設である学悠館を指定いたしました。</p> <p>巴波川を渡らなければならない点につきましては、危険も伴うことは理解しておりますが、避難行動はできる限り早めの行動をとっていただくことが重要であると考えております。</p> <p>自宅が、以前の台風19号の時にどのような被害があったか、リスクがあるのか、今一度確認していただき、気象情報や市から発令する避難情報を確認いただき、台風19号の時は、自主避難所が朝7時から開いていたので、できるだけ早い行動を、道路が冠水する、川が越水する前にお願したい。</p>	<p>【担当課:危機管理課:TEL 21-2551】</p> <p>避難所の設置、開設につきましては、災害の種類、浸水想定区域などの地理的条件を判断し選定しております。また、避難所開設時に対応する職員の人数にも限りがあることから、開設する避難所は限られてしまいます。</p> <p>このような状況ではありますが、条件等を確認し避難所の変更についても検討してまいります。</p> <p>また、避難につきましては、公設の避難所だけではなく、自宅での垂直避難、安全な場所にある親戚、知人宅などへの避難もご検討をお願いいたします。</p>
		<p>【当日再質問】</p> <p>今言ったことはわかるが、城内の端から端まで、学悠館までどれくらいかかると思うのか。第四小はなぜだめなのか。</p> <p>前回南小に避難した人が言っていたが、歩いてお年寄りを連れて25分かかったとのこと。城内はそのような状況である。何回も、なぜ第四小はだめなのか聞いているが、第四小だけはなんとしても開けない。</p> <p>前回の台風19号の時、学悠館は開かなかつた。開かなくて皆、学悠館の前で待っていたが、待っているうちに周囲が水浸しになってしまい帰るに帰れない。そんな状況の中で、城内の人はどうしたらよいのか。</p> <p>簡単に言わないで、ちゃんと考えてほしい。早く逃げれば一番いいが、水が出るか出ないかになってから大騒ぎをして逃げる。そんなに早く逃げる人なんてほとんどいない。南小だってそう。ほとんどぎりぎりに来る。第四小がなぜだめなのか、理由を教えてください。</p>	<p>【危機管理監】</p> <p>本案件は、既に再検討するよう指示を出しておりますが、優先的に開設できる避難所が職員の人数からなかなか増やせない。どこかの避難所をやめて、第四小をあけるという方法もありますが、もう一度精査をしたいと思っております。</p> <p>また、他の地域では、近くの場所を避難所として開設してほしいと要望があり、最寄りの公民館や学校等を地元の方々が開けるという協定を結んでいるところもあります。</p> <p>私もでも検討をいたしますが、地元の方々が開けられるような避難所を検討するのも一つの手段だと思っておりますので、よく研究をしたいと思っております。</p>	

No.	自治会	質問要望等	回答要旨	経過・対応報告
4	参加者 (宿河原)	<p>【宿川原の避難場所について、防災ラジオの試験放送について】 巴波川の北側にある宿河原としては、近くの避難所は南小であるが、早期に避難する場合には南小は可能だが、現実問題として難しく、心構えがそこまで行きつかない。宿河原からみると、土地の低い方に避難することになる。 前回の水害の時も、個別に何人かから電話を受けたが、2階建ての家だったので、垂直非難を勧めた。是非とも、その辺のところをご理解いただきたい。 もう一点、防災ラジオを引き継いだ。防災ラジオはFMくらはが定期的に試験放送をしているが、いつ来るのかわからないので、家にあるラジオが大丈夫なのかわからない。今のところ、週2回くらい鳴るがどのくらい試験放送が聞こえないとだめなのかわからないので、教えてほしい。</p>	<p>【危機管理監】 避難のあり方について、2階に避難をと案内されたとのことですが、市も床下浸水区域の避難は垂直避難も推奨しています。特に冠水している道路を避難するのは非常に危険。2階や納屋など高いところがある家庭で、早めの避難が困難なときは、垂直避難も一つの方法です。 防災ラジオの件については、毎週木曜日11時に割り込み放送で試験放送をしています。これが起動できていれば問題ありません。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 【担当課：危機管理課：TEL 21-2551】</p>
5	参加者 (境町)	<p>【外国人の経営する飲食店で、火のついたタバコを表に投げている】 境町でネパールの方が経営しているカフェのようなお店で、お酒を飲んで、ガラス窓を開けて、火のついたタバコを表に投げるといったことがあった。近所の方から何度も話が来ている。 3分団の団長に消防本部と話し合ってもらい、注意してもらったが、最近また投げ始まった。火のついたタバコを酔っぱらって表にぼんぼん投げる。消防担当は来ていないと思うが、何かいい方法があれば教えてほしい。</p>	<p>【総合政策部長】 本日は消防担当がおりませんので、外国人の生活マナーなど、国際交流を担当しております、私の方で承ります。 今の話は、すぐにでも対応しなければならないので、直接、市が現地へ赴き、注意をしたいと思えます。消防とも連携・情報共有して、必ず数日中に現場へ赴き、そういったことの無いようにと強く申し入れたいと思えます。</p>	<p>【担当課：総合政策課：TEL 21-2301】 【担当課：消防総務課：TEL 23-3527】 お話いただきました後日、11月4日に総合政策課で現地を訪問いたしました。その際、店はコロナウイルス感染症の影響から長期休業中でしたが、境町自治会の方や河合町自治会の方にお話をうかがうことができました。 タバコが投げられていたのは主に夏場で、現在は休業中のためか、苦情は出ていないとのことでした。また営業を再開し、同様の被害があったときは総合政策課に連絡いただくことにいたしました。</p>
6	参加者 (沼和田町東部)	<p>【手押し信号機の設置について、市からも警察に要望してほしい】 手押しの信号機を設置するのは、警察でいいのか。栃木警察署に何度かお願いをしているが、返事が無い。この前の事故の件があり、栃木市でも交通についての予算を組むという話があったが、市から後押ししてもらえないか。 沼和田の部屋街道のファミリーマートの北側に横断歩道がある。北側から来るとカーブになっていて、スピードを落とさずに来るため子供がなかなか渡れない。朝は大丈夫だが、帰りの時に誰もいないので渡れない。1年生だけは、南小のパトロールで横断歩道まで送って、渡している。そういう状況で警察にもお願いしているが、市からも信号を手押しでいいので付けられないかと後押しをしてほしい。</p>	<p>【生活環境部長】 信号機の設置につきましては警察が管轄となりますが、既に警察には話しているということなので、市からは、再度要望が出たことを伝えさせていただきます。 信号機の無い横断歩道では、人がいれば、車は必ず停まるというのが基本であります。栃木県でもずいぶん止まってくれるようになったと聞いておりますが、まだ守られていないということですので、交通安全の啓発を行っていききたいと思います。</p>	<p>【担当課：交通防犯課：TEL 21-2151、2152】 信号機の設置につきましては、継続して要望をまいります。また、栃木警察署にパトロール強化のお願いをいたしました。</p>
7	参加者 (城内町二丁目)	<p>【防災スピーカーが聞き取れない場合の対応について】 屋外スピーカーで毎日情報が流れているが、聞き取れない場所はどこにお願いしたらよいか。同じ情報を防災ラジオで流してもらうことはできるか。</p>	<p>【危機管理監】 防災スピーカーを185箇所に付けているが、気象状況等で聞き取りにくいところもあるかと思えます。放送内容は電話で確認することができます。電話番号は24-3322。ここに電話をすると、防災スピーカーで流れたものと同じ内容を聞くことができます。 防災スピーカーが聞き取りにくいことは、私たちも1つの課題と捉えています。どういった方法が一番良いのか、提案があったように、防災ラジオで割り込み放送という方法もあるが、今のところは、聞き逃しや聞き取りにくい際には、電話で確認をいただければと思います。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 【担当課：危機管理課：TEL 21-2551】</p>
8	参加者 (倭町北三)	<p>【歩道の石畳があちこち割れていて歩きづらい】 夜少し歩くと、歩道の石畳が歩きづらい。あちこち割れていたりして、素足に近い状態で歩くと怪我が心配される。 金龍寺近辺、大通りの山車会館近辺、市役所の反対側の新聞社の辺り、どうしても車が多く通るところは、トコトコと車が通ると変な音がする。だいぶ傷んで跳ねて割れたりしているので、対策を練っていただきたい。 例えば、嘉右衛門町のように色分けした道路や、歩道だけ石畳にするなど、何か方法を検討してほしい。</p>	<p>【都市建設部技監】 石畳はコンクリートで固めているわけではなく、砂を詰めてその上に石を張っているだけなので、交通量が多いところは段差が出来たり石畳が跳ねたり、割れたりして、鋭く鋭敏になっているところもございませぬ。補修をしていますが、なかなか追いついていかない状況であります。今後しっかりと状況を把握しながら、早急に直さなければならないところについては、補修をかけていきたいと思えます。 なお、大通りは県の管轄になりますので、土木事務所等と合同で現場を確認しながら安全に通行できるように補修を行ってまいりたいと思えます。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 【担当課：道路河川維持課：TEL21-2408】</p>